



はぐくみ

立花北小 校長室だより

令和5年6月13日発行
No.2「体育大会 & あじさいまつり」
発行者：校長 佐野 正信

感謝の体育大会

先日の体育大会では、子どもたちに大きなご声援をいただきありがとうございました。前日は警報で臨時休校となり、運動場一面池のようになるほどの大雨でしたが、雨の中コツコツと水抜き作業をしてくださった用務員さん、当日は、早くから水吸い、土入れ、ライン引き…と懸命



のグラウンド復旧作業に職員たちが取り組み、何とか子どもたちの舞台を整えることができました。また、開催にあたっては、PTA や地域の方々にもご協力いただきました。おかげさまで、子どもたちは自分たちの演技に集中でき、無事に体育大会を終えることができました。あらためて感謝申し上げます。



みんなの住んでる町ってスゴイ！

6月の朝会で全校生にこんなお話をしました。

「校長先生は、土曜日に上ノ島西公園の『あじさいまつり』に行ってきました。そこでは（すごいな…!）と思うことをいくつも発見しました。**【すごいぞ第3位】**アジサイがとってもきれいだったことです。あそこまでののに、育てた方々はさぞ大変だっただろうと思います。**【すごいぞ第2位】**参加されている皆さんが、とっても元気で楽しそうだったことです。おばあちゃんが楽しそうに踊るその太鼓をリズムよくたたくのはお母さんたち。おじいちゃんが「わた菓子」を作ってくれたり、公園まわりの警備をしたり、お父さんたちもたくさん参加されていました。素敵なおまつりでした。最後に**【すごいぞ第1位】**校長先生が「まつりの準備は大変だったでしょう」とお尋ねしたとき、皆さんは口々に同じことをおっしゃいました。なんて言われたのかわかるかな。それはね、「子どもたちのため」「子どもたちがよろこぶ顔を見たいから」でした。校長先生は思いました。立花北小の子どもたちが元気で友達にも優しくできるのは、みんなのことを大切に思ってくれる方々が地域にこんなにおられるからなんだな…ってね。尼崎というのは素晴らしい街です。でもその中で、みんなの住んでいるこの立花北小の校区は特にスゴイところだとあらためて感じましたよ。皆さんは、誇りに思っしてほしいと思います。そもそも、校長先生がどうして『あじさいまつり』に行ったのか…というよね、お礼を伝えに行ったのです。体育大会では、自転車係や見回りなど、みんなの見えないところで地域の皆さんに助けていただいたそのお礼です。ところが「子どもたち、頑張ってたね！ やっぱ体育大会はええですな。先生たちもご苦労さまでした。」と、



逆におじいちゃんやおばあちゃんたちに褒めていただきました。校長先生は、とてもうれしかったです。そうそう、今回『あじさいまつり』に行きそびれた…という人、次は8月にカリカエ公園で『盆踊り』があるそうです。それまでに子ども向けの『踊りの練習』や『たいこの練習』もあるそうですから、都合のつく人は参加してみてもいいのではないでしょうか。」